

Cグループ

第6回25年11月21日

発表: 渡辺 記録: 岡田

メンバー: 村山、横山、青木、船山

区役所新館

- ・老人が多くなるため、保健福祉課、介護相談総合窓口、保険事務等を中心とした窓口としての機能を設置する。
- ・お年寄り、及び家族が安心して住めるようなサポート機能

C-1案

- ・老人住宅
- ・駐車場

C-2案

- ・老人住宅
- ・シェアハウス

商業プラス案

- ・5F建ての住宅の1Fに店舗を入れる。
- ・シェアハウスの住人がアルバイトが出来るように優先的に求人を出す。
- ・店舗の経営は老人(シルバー人材)と若者(学生)と一緒に働く。
- ・時間帯でパートを分け、世代間交流を図る。

効果

- ・1人暮らし高齢者のための5F建て施設を立てることにより、
→空き住宅をシェアハウスとして子育て世代等に貸し出す。→賃貸料を老人のおこずかいとしてお金を動かし、商業の活性化を図る。
- ・葛塚市場に近い場所に駐車場を作り、市場の集客率を上げる。
→その際、駐車場の利用料を安く徴収し、管理・維持費に充てる。
- ・医療機関は街の既存施設を使用
- ・「商業プラス案」が無ければ、本町通の商店を、住宅に住む老人が利用し、車が無くとも買い物ができるようにする。
→老人用の商店街として活性化を図る。